

My Story

楽団員
連載

広響楽団員が音楽との出会いや日々の思いを語ります。

9月27日に開催された「シン・ディスカバリー・シリーズ第3回」において、モーツァルトのシンフォニア・コンチェルタントでオーボエのソリストを務めさせていただきました。私自身のまだ至らない点を反省し、これからも精一杯に一回一回を刻んでいくための、区切りの演奏会だったと感じております。

今回のコンチェルトは、初回のソロ合わせから、オーケストラ合わせ、本番、打ち上げまで、私の心の中はずっと小学校の遠足の前日の様にわくわくで、本当に特別でした。一回の本番で終わってしまうのがとても残念です。

オーケストラ合わせの前には、ピアノを入れての合わせもさせていただき、この期間も非常に大切なトレーニングになりました。長時間お付き合いくださったピアニストの羽賀さんと小林さんには、本当に感謝しております。

ウィーン生まれのアルミンク音楽監督とのモーツァルトは、優雅で楽しさに溢れ、演奏していて幸せな気持ちでいっぱいになりました。お客様にも私たちの気持ちが音を通して伝わったはず。オーケストラ全体の響きが温かく会場を満たしているのを感じながら演奏することが出来ました。

演奏会に足をお運びくださった、たくさんの方が楽しんでくださり、そして何人かでも鼻歌を歌いながら、口ずさみながら帰り道を歩いてくださっていたら、奏者冥利に尽きます。作曲者への感謝と共に、素晴らしい仲間と一緒にこの曲を演奏できたことの幸せをかみ締めた一夜でした。

素晴らしい指揮者、ソリストの仲間たち、オケで支えてくれた方々、事務局の方々、聴いてくださったお客様方。皆様に、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました！

私には次の夢があります。モーツァルトの13管、『グラン・パルティータ』。そしてモーツァルトとベートーヴェンのピアノ五重奏曲と木管八重奏曲。これらを演奏させていただくことが、これからの目標です。



首席オーボエ奏者
板谷 由起子

チェロを始めたのは6歳の頃、母がピアノ、兄がヴァイオリンをやっており、半ば自動的にチェロを習うことになりました。意外と性に合っていたのか、自然と続いて、だんだんカザルスやヨーヨー・マに憧れを抱くようになりました。そうして、中学生の頃に一度プロを目指すのですが、テニス部を辞めることになったり、ソルフェージュやピアノの練習、コンクールなども忙しく、あまりの大変さにその時はプロを目指すことを諦め、アマチュアとして音楽と付き合っていくと考えていました。

転機が訪れたのは、大学生の頃、首都大学東京(現:都立大)という一般大に通っていたのですが、そこで大学オケと出会い、アマチュアながらも大変な熱量と愛で音楽と向き合う仲間たち、伝説的なトレーナーの方々との出会い、自分の中にもまた音楽への情熱が目覚めていきました。

そうして大学4年生の頃、いざ就職を考えた時に、やはり好きなことを仕事にしたい、と考えるようになりました。その時お世話になっていた教授からいただいた言葉がとても印象に残っていて、「やりたいことの波は人生のうちに何度か訪れるが、それが本当の波かどうかは続けてみないと分からない。とりあえず3年は何があっても続けてみなさい」、そう助言いただき、3年を目安にとにかく頑張ってみることにしました。

家族の助けもあり、音大へ入り、険しい音楽の道に進ませていただいたのですが、もう一度プロを目指して6年、こうして広響に入団させていただけることになりました。これからは「プロオケ奏者編」。広響の温かい人たちに囲まれながら、共に成長し、昔目指していたカザルスやヨーヨー・マのような巨匠たちに少しでも近づけるように、気持ち新たに精進して参ります。今後とも応援よろしくお願い致します！



チェロ奏者
清水 博之

編集後記

明けましておめでとうございます。2025年も素晴らしいゲストを迎え、充実のプログラムをご用意しております。皆様のご来場を心よりお待ちしております。広響の演奏会や最新情報はホームページ、Facebook、X(旧Twitter)、Instagramをご覧ください。

公益社団法人 広島交響楽協会

広島交響楽団事務局
管弦楽等の音楽活動に関する事業を行い、広島市及び広島県の音楽文化の振興を図り、もって広島市民及び広島県民の平和と文化の発展向上に寄与することを目的としています。



トレンド広響
No.119
2025年新春号

TREND HIROKYO

公益社団法人 広島交響楽協会

〒730-0842 広島市中区舟入中町9-12 舟入信愛ビル2F
TEL 082-532-3080 FAX 082-532-3081 URL <http://hirokyo.or.jp> E-mail info@hirokyo.or.jp



クリスティアン・アルミンク
音楽監督就任!
(SECRETS ~音楽の不思議~)

新年のご挨拶

初春を迎え、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年4月に音楽監督に就任したクリスティアン・アルミンクと共に歩み始めて約9か月。皆様のご厚情とお力添えにより、佳き新年を迎えることができましたこと、心より感謝申し上げます。その一方で今も世界で続く争い、状況の良くなる兆しが見えない中、私たちが音楽を通してできることは、“Music for Peace”音楽で平和を発信すること。今年も美しく深遠な音楽が皆様に安らぎと喜びをもたらすことを願ってやみません。

2024年度後期(1月~3月)も素晴らしいゲストと共に魅力溢れるプログラムをお届けします。

第447回プレミアム定期演奏会(1/31開催)には、巨匠レナード・スラットキンが再登場。スラットキン自らが作曲した「シュベールティアード」を世界初演します。ピアノ小菅優の「さすらい人幻想曲」、マーラーの「巨人」も圧倒的な凄演の予感です。**第448回定期演奏会**(2/15開催)はアルミンク音楽監督指揮、トゥビンのコントラバス協奏曲をエディクソン・ルイスのソロで。後半は初披露となるアルミンク広響の「新世界交響曲」をじっくりと堪能ください。**第449回定期演奏会**(3/8開催)はオルガン・ピアノの名手、指揮者としても活躍のウェイン・マーシャルが、広島で日本デビューを飾ります。プログラ

ムも拘りのオール・ガーシュウィン・プログラム。「ラプソディ・イン・ブルー」と「セカンド・ラプソディ」ではマーシャルがソリストも兼任。2024年度定期演奏会を華やかに締めくくります。

シン・ディスカバリー・シリーズ第4回(2/28開催)はコルンゴルトの代表作、ヴァイオリン協奏曲を辻彩奈のヴァイオリンでお届けします。モーツァルトは交響曲第40番。モーツァルトの特集は来年度のディスカバリーに引き継ぎます。

音楽の花束(冬)(1/25開催)はジョン・アクセルロッドが広響初登場。プルッフとブラームスの名曲を俊英、佐藤晴真と小林美樹と共に奏でます。また、広島市の姉妹都市、韓国大邱広域市より、大邱市立交響楽団の奏者4名を迎えて共演します。皆様のご来場をお待ちしております。



レナード・スラットキン 小菅優 エディクソン・ルイス ウェイン・マーシャル 辻彩奈 ジョン・アクセルロッド 佐藤晴真 小林美樹

2025年度コンサート会員申し込み、2月17日より受付開始!

クリスティアン・アルミンク音楽監督との2年目、被爆80周年を迎える2025年度のテーマに掲げたのは“Piece of Peace 平和のかげら”。広響の使命でもある、広島から世界へ平和のメッセージを発信するとともに、一人一人の心の中に安

らぎと幸福を届けられることを願います。今年度も国内外からの素晴らしいゲストをお迎えして、唯一無二のプログラムをお届けします。新規コンサート会員のお申し込みは2月17日(月)受付開始。皆様からのお申し込みをお待ちしております。



クリスティアン・アルミンク

あなただけのマイシート

2025年度新規コンサート会員募集

定期演奏会、ディスカバリー・シリーズ、名曲コンサートへは、1回券より断然お得な会員がおすすめです!

①年間 定期会員 ②前期 定期会員 ③ディスカバリー会員 ④名曲コンサート会員の新規会員受付を間もなく開始いたします。(詳しい公演内容、会員制度については広響HPをご覧ください。)

*Yearbook送付希望の方は、下記電話番号またはinfo@hirokyo.or.jpまでお問い合わせください。

お申込み **2025年2月17日(月)より受付開始**
広島事務局 ☎082-532-3080までお電話ください。



料金改定のお知らせ

近年の様々な世情における各経費等の価格上昇に伴い、2025年度のディスカバリー会員、名曲コンサート会員の会費を、改定させていただきます。皆様には何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

会費	
①年間 定期会員	S席41,300円/A席37,100円/B席32,200円 (4月~3月の定期演奏会 全10回)
②前期 定期会員	S席18,600円/A席16,700円/B席14,400円 (4月~7月の定期演奏会 全4回)
③ディスカバリー会員	S席17,400円/A席14,400円/B席12,400円 (全4回)
④名曲コンサート会員	S席12,000円/A席9,600円(全3回)